

釜石湾内観測結果(No.5)

“今月の話題”

水温上昇に伴い底層の溶存酸素量が低下しています。水深50mを超えるSt.4では酸素飽和度が30%台となっています。

8月22日に行った釜石湾内観測結果をお知らせします。

St.1～4において透明度が前年同月と比較してやや高くなりました。湾口に近いSt.4及び2では透明度が高くなる傾向にあり、前年同月と比較してその傾向は顕著でした。

水温は表層、10m、底層のいずれも概ね例年並みとなりました。

溶存酸素量は夏季の高水温にともない、底層で低くなっています。特に水深50mを超えるSt.4では海底上1mの酸素飽和度が35.7%となりました。

海域名:釜石湾
調査担当:水産技術センター

観測点(St.)		1	2	3	4
観測年月日		令和元年8月22日			
観測時刻		10:55	9:46	10:40	10:12
水深(m)		24.4	22.4	18.5	55.5
透明度(m)		7.0	9.5	7.0	12.0
水色		8	8	8	8
水温(°C)	表層	21.1	21.2	21.3	21.4
	水深5m	20.6	20.6	20.6	20.5
	水深10m	20.2	20.3	20.0	20.0
	底層	16.9	16.9	18.7	13.3
塩分	表層	29.8	31.7	28.9	29.9
	水深5m	33.5	33.5	33.5	33.5
	水深10m	33.7	33.6	33.7	33.7
	底層	33.9	33.9	33.8	33.9
溶存酸素飽和度(%)	表層	107.0	111.3	105.0	111.6
	水深5m	107.8	105.2	114.4	106.5
	水深10m	105.3	104.1	104.7	106.1
	底層	79.3	91.4	84.0	35.7

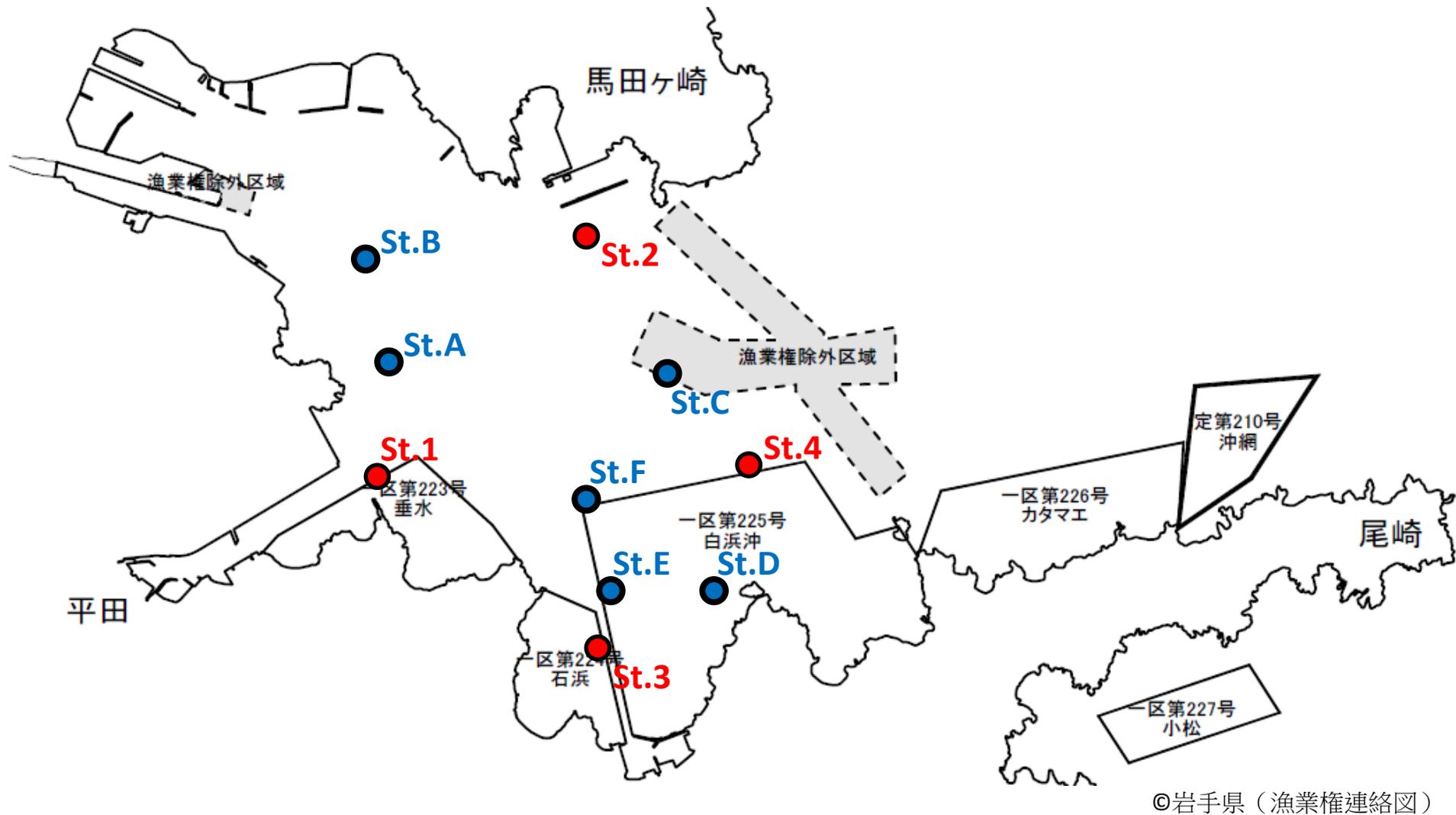
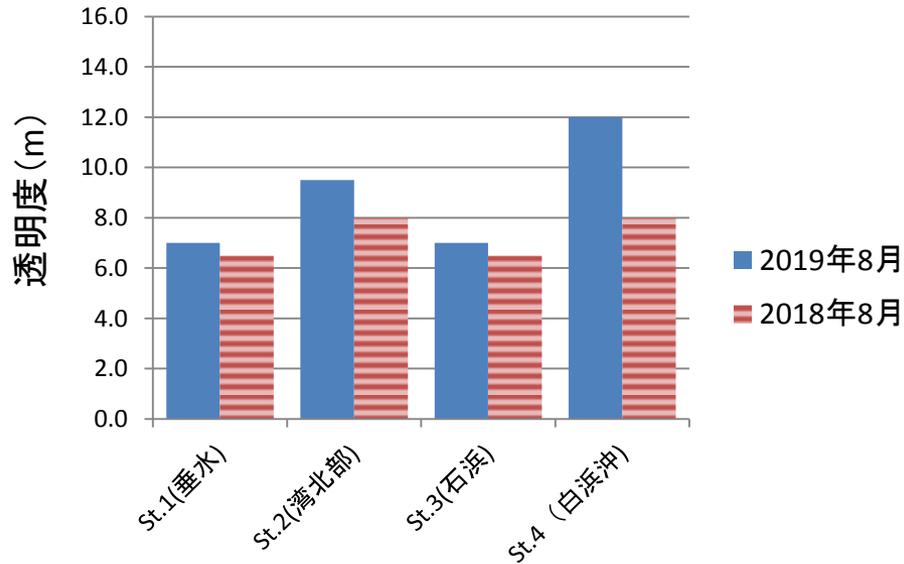


図1 釜石湾調査定点図

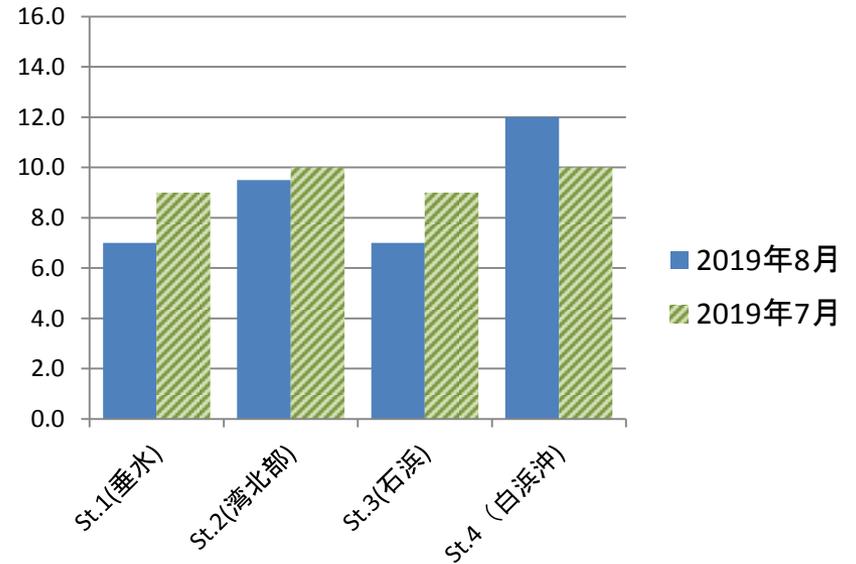
※St.1からSt.4において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。
 St.AからSt.Fにおいて表層0mから水深10mの水質を観測した。

前年同月との比較



- ・2018年より若干高い
- ・St.4で特に高い
- ・湾口に近いSt.2及び4で高い

前月との比較



- ・St.1及び2では前月より高い
- ・St.3及び4では前月より低い

図2 透明度の比較(前年同月、前月)

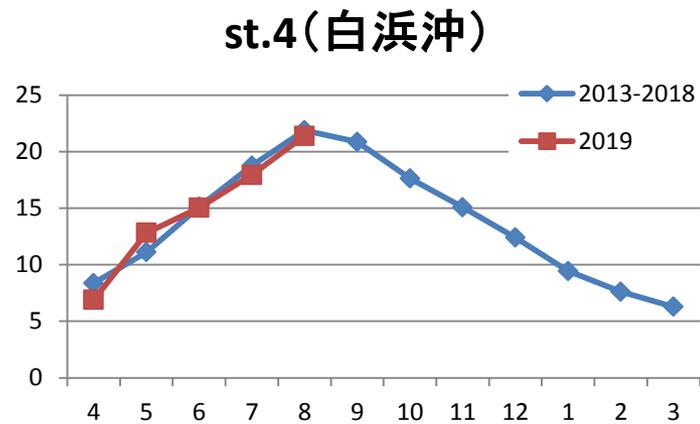
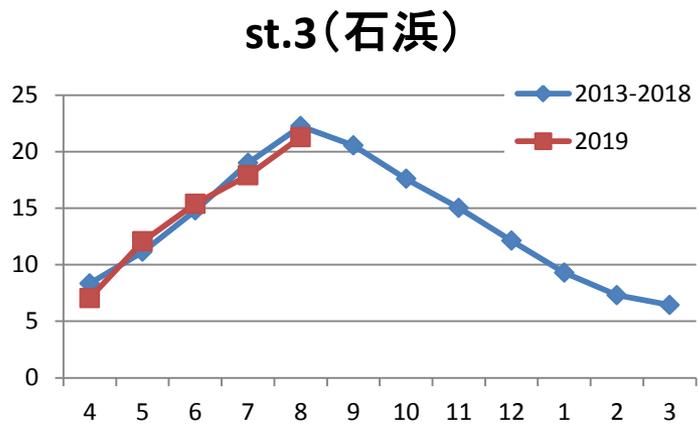
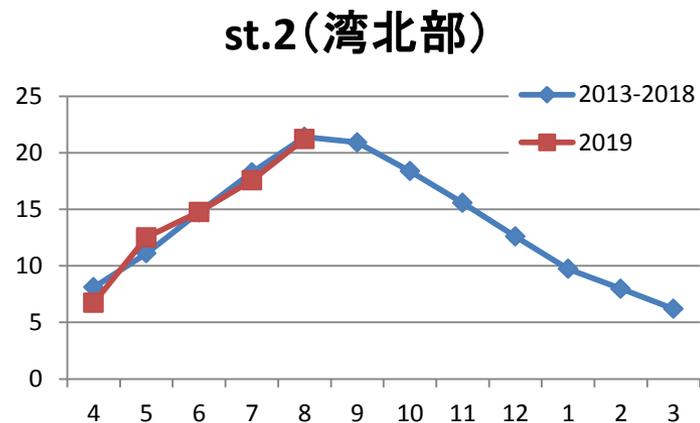
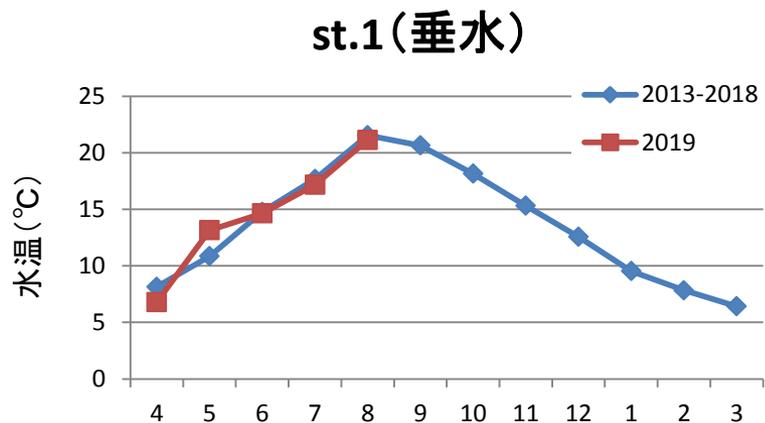


図3 表層の水温の推移

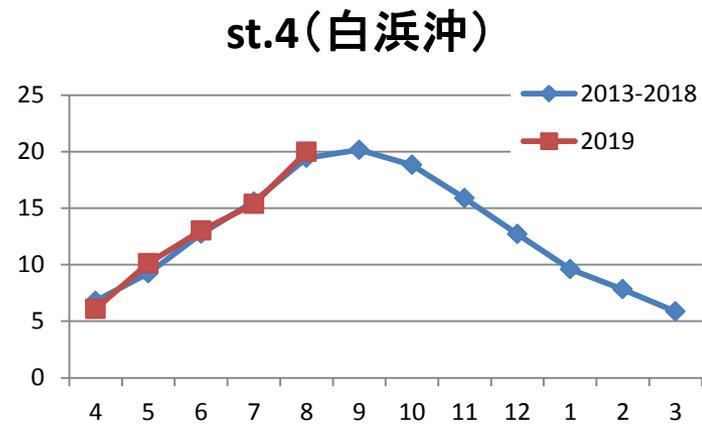
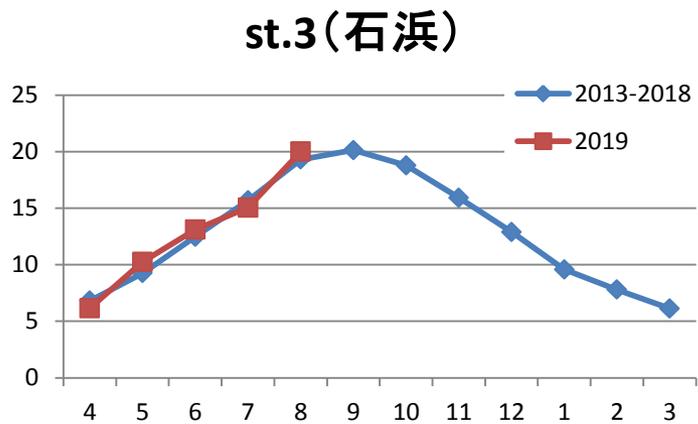
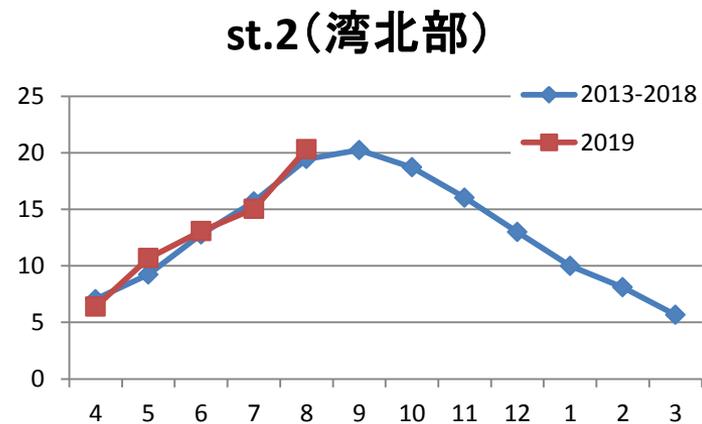
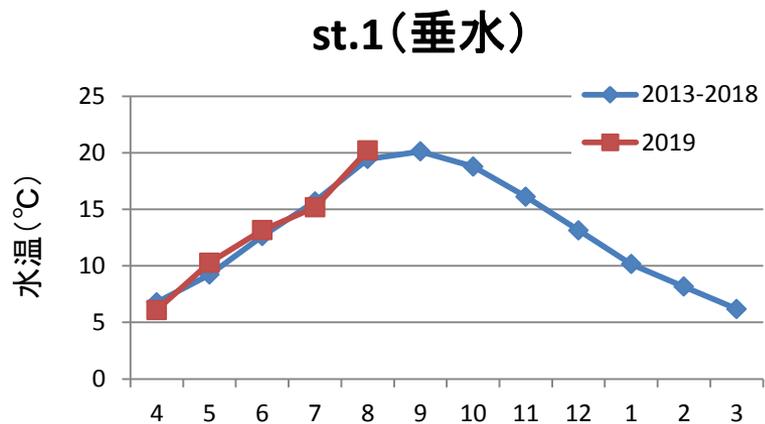
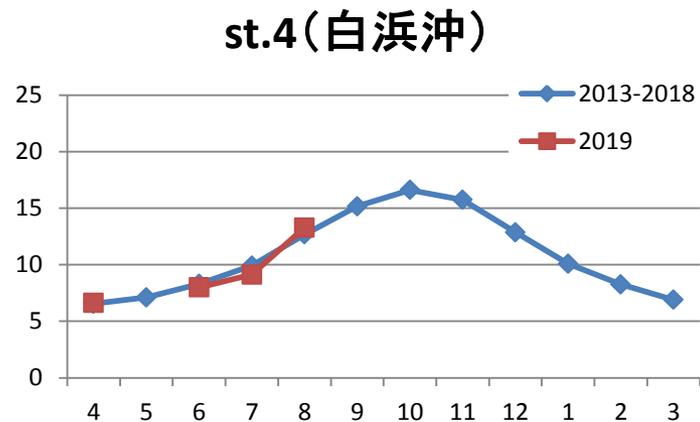
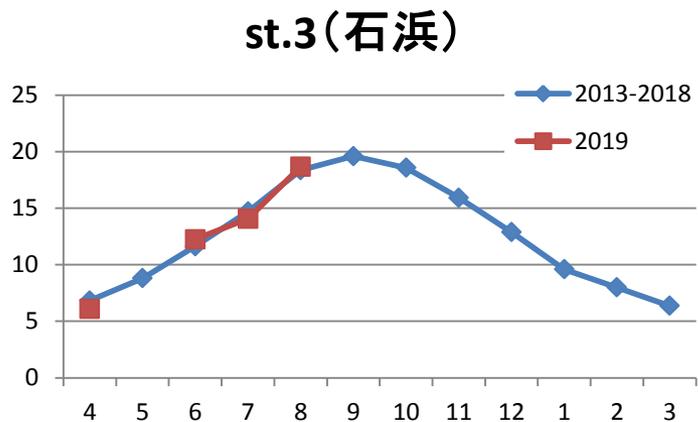
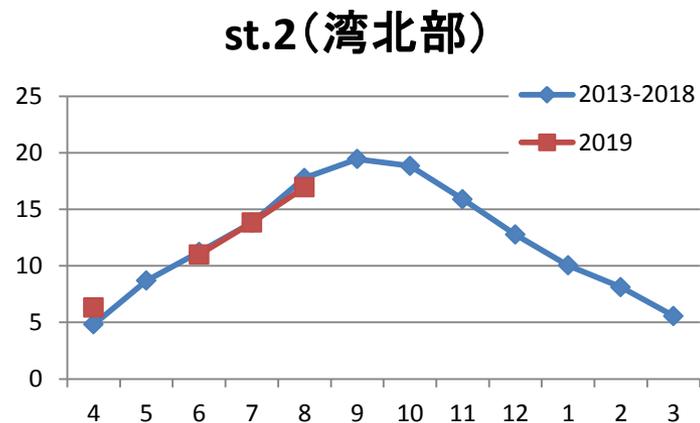
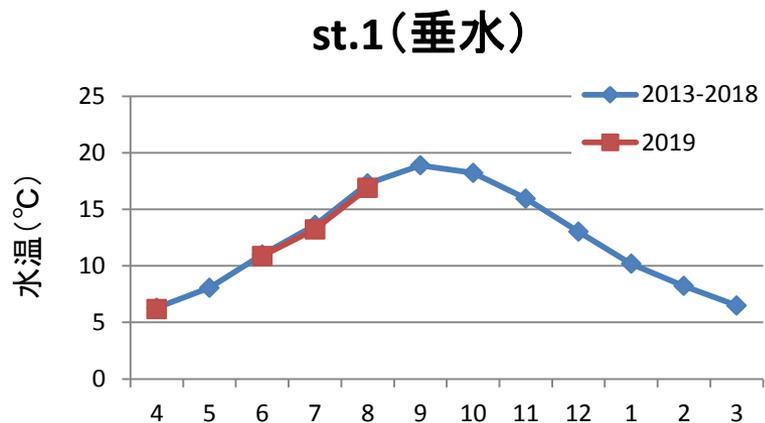


図4 10m層の水温の推移



※5月は観測機器トラブルにより底層のデータが欠測

図5 底層の水温の推移

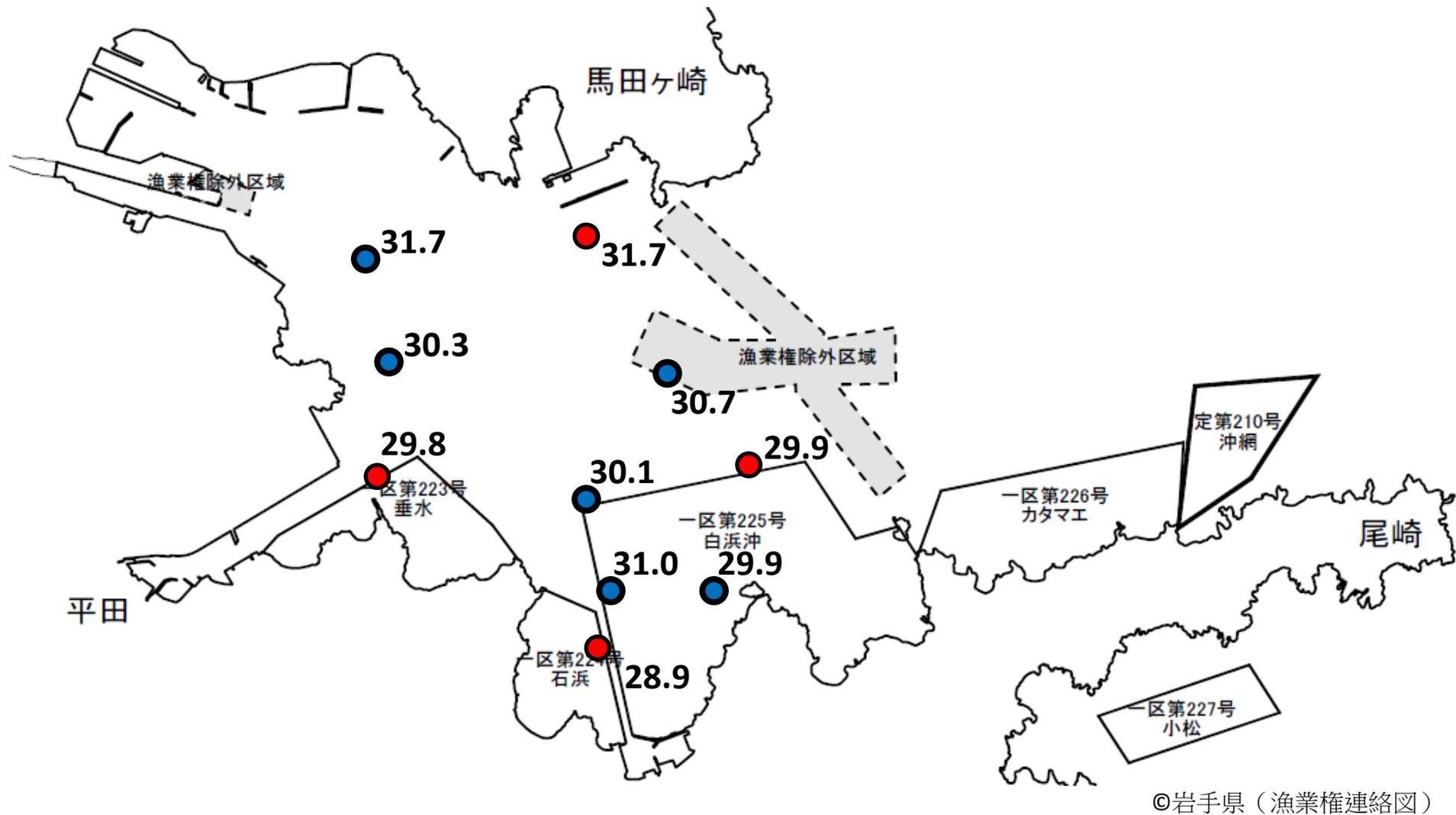


図6 表層の塩分の分布

※湾外から湾内に流入する海水、陸から湾内に流入する河川水、降雨の影響を受けて湾内の塩分は変化する。